

発火事故対策 していますか？

リチウム電池の保管にはリスクが潜んでいます。

近年、リチウムイオン電池の発火事故は増加傾向にあり、モバイルバッテリー・電動工具・小型機器などあらゆる業界でリスク管理が課題となっています。

- ・ 保管中の自然発火
- ・ 充電中の加熱
- ・ 膨張・劣化による事故

「使ってない時」が最も無防備です。

PYROGUARD 1100

高耐熱シリカ繊維採用 耐火保管バッグ



耐火・耐熱



延焼リスク低減



保管・運搬に最適

高耐熱シリカ繊維を採用

最大使用温度

1100℃※

工業用途や溶接現場で使用される耐熱シリカ繊維

- 建築用防災シャッター
- 火花養生シート
- 耐熱ダクト・火花防止クロス
- 耐熱ジャバラ

※用途例は一般的な使用例です。

※1100℃バーナーによる10分間の加熱試験を実施（試験条件は社内基準または試験報告書に基づく）

主な使用シーン



モバイルバッテリーの
安全管理



回収品・不良品の
一時保管



電動工具バッテリーの
保管



ドローンバッテリーの
保管・運搬



倉庫・物流センターの
安全対策



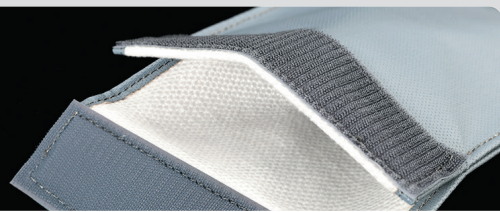
研究施設・教育機関の
備えに

※本製品は発火・延焼を完全に防止するものではありません。

※発火・燃焼により著しい高温にさらされた製品は安全のため再使用しないでください。

※リチウム電池が発火した場合、本製品およびその周辺は高温になることがあります。使用環境によっては周囲の可燃物が発火・延焼する可能性があります。

工業用途や溶接現場で使用される 耐熱シリカ繊維を採用。



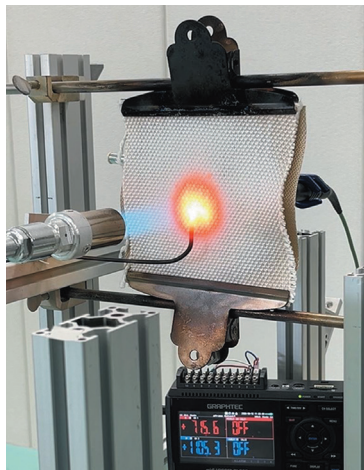
1100°Cバーナーによる10分間の加熱試験結果

試験概要

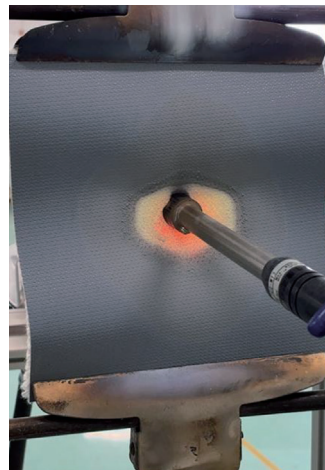
試験体	商品名:PYROGUARD1100 (構成材料シリカクロス+PTFEガラスクロス)
試験方法	バーナー火炎加熱試験
試験条件	- 加熱面側近傍温度1100°C - 加熱時間10分 - 火炎方向水平 - 試験体設置垂直吊り

試験結果概要

項目	結果
火炎貫通	認められず(目視)
背面発火	認められず(目視)
最大背面温度	718°C



加熱面側試験状況



背面側試験状況

試験中観察結果

- 加熱面側近傍温度1100°C、10分間のバーナー加熱を実施した。
- 試験中、試験体中央部は赤熱状態となった。
- 試験体の破断、脱落は認められなかった。
- 火炎貫通は認められなかった。
- 背面側への火炎噴出および発火は認められなかった。

加熱試験の様子を
動画で見る



※上記試験条件における結果であり、実使用環境での性能、安全性、火災防止効果、
延焼防止効果または遮熱性能を保証するものではありません。

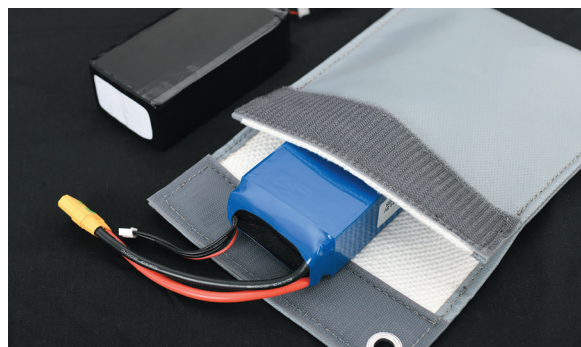
本製品はカケンテストセンターにおいて
防炎性評価試験を実施しています。

試験報告書番号:TH-26-010810

試験機関:(一財)カケンテストセンター

試験方法:45°メッセルバーナー法にて2分加熱

120秒加熱試験			着火後6秒加熱試験		
炭化面積 (Cm ²)	残炎 (秒)	残じん (秒)	炭化面積 (Cm ²)	残炎 (秒)	残じん (秒)
0.0	0.0	0.0	—	—	—



高耐熱シリカ繊維採用 耐火保管バッグ

PYROGUARD 1100

税込価格:¥5,390 (本体価格¥4,900)

品番:GFG914

JANコード:4580416509145

外装: PTFEガラスクロス

裏地: シリカクロス

寸法: 185×230mm

重量: 190g



◎製品の的外観、仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。◎このパンフレットの商品情報等の記載内容は
2026年7月現在のものです。◎掲載内容の無断転載・複写・転写を禁じます。

販売元: 株式会社ジーフォース

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-3-1 VORT神田9階

TEL:03-6206-0093 FAX:03-6206-0094 www.gforce-hobby.jp

サポートダイヤル

03-6206-0059

(土日・祝日を除く平日 月～金 10:00～12:00 14:00～16:00)

FOLLOW US @gforcehobby

